

(様式3)

女性農業者活躍促進計画

実施主体名	BEER EXPERIENCE 株式会社
取組	(2) 女性が働きやすい環境整備に向けた施設等の確保
構成員数	19人(うち、女性の人数:11人) (令和3年5月時点)

1 事業実施方針

弊社は3つの事業(パドロン栽培、ホップ栽培、ビアツーリズム)を展開しており、売上の約55%を占めるパドロン栽培は収穫から袋詰めまで多く作業が発生するため従業員もそれなりの人数を要する(パドロン従事者19名、うち女性11名)。特に、重労働であるホップ栽培は男性従業員がメインになるが、パドロン栽培は繊細な作業が多く女性従業員がメインとなる。しかし総従事者数に対して現在はトイレ設置1個であり、今後従業員を増やすとなるとトイレ設置数が不足していることが課題である。この要因の1つとして、パドロンハウスに設置しているトイレは男女共用の1箇所のみのため女性にとって働きやすい環境が整っているとは言い難く、結果女性就農者を確保できていない要因だと考える。実際に現女性従業員からも女性専用トイレ設置の要望が上がっており(男女共用のためトイレ使用を控える傾向が強い。例:トイレに行かなくても良いように水分補給を我慢、トイレそのものを我慢等)、女性従事者にとって女性専用トイレの有無が重要であると実感している。

基盤となるパドロン事業を今後更に成長させるためには従業員1人あたりの生産性を高める必要があり、そのためには若手新規就農者を積極的に確保していきたいと考えているが、その実現に向けて女性にとって働きやすい環境を整えることが急務だと考える。我々が事業をしている遠野市での女性就農者は約1,000名、女性構成比約45%(遠野スタイル創造・発展総合戦略:令和2年3月遠野市より)であり、弊社の女性構成比(58%)は遠野市平均を上回っている。女性比率が高い職場であるにも関わらず、女性のための働く環境が整っていないことは課題であり、就農者の為にも早急に改善すべきだと考えている。

こうした実情からも女性専用トイレの設置が女性にとっての働きやすい環境の実現に繋がると考え、環境整備を進めることで女性新規就農者の獲得に繋げていきたい。

(注) 具体的に記載してください。

2 女性農業者活躍に向けた実施体制

パドロン事業においては58%を女性従業員で構成しており、女性にとって働きやすい環境をつくっている。また女性取締役をパドロン事業のトップに据えており、女性にとって意見・提言・コミュニケーションが取りやすく風通しの良い環境づくりを意識した組織体制としている。※展開する各事業所(パドロン、ホップ、ビアツーリズム)に女性従業員を配置。

設備面においては環境制御型の最新鋭のハウス施設での従事となるため、天候によって働く環境に影響が出ることはなく、年間を通して屋内での従事が可能。

作業内容については専門的知識が不要な単純作業がメインとなるため、作業自体はすぐに覚えられる。  
 また「遠野パドロン」として商品のブランド化を進め浸透してきている甲斐あって、メディアからの取材も多々受け入れておりメディアを通して女性の活躍を発信する機会がある。

(注) 応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の(1)の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者(女性1名以上を含む)の氏名を記載してください。

### 3 女性農業者活躍のため実施している取組及び今後の取組

#### (1) 女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組)		
1)-1 新規就農者の研修・体験受入	1) 男性1名、女性1名	
1)-2 求人誌での就農希望者募集	(2020年度)	
1)-3 地域関係機関(遠野市)への求人協力依頼		
2) 市外からの新規就農者への居住提供	2) 女性1名	
(今後の取組)		
1) 新規就農者の研修・体験受入継続	1) 若手女性新規就農者4名(目標)	
2) 市外からの新規就農者への居住提供の継続	2) 3名(目標)	
3) 求人誌・地域関係機関(遠野市など)への求人協力依頼の継続	3) 若手女性新規就農者2名(目標)	
4) 女性農業者活躍の情報発信(メディアやSNS等の情報発信媒体活用)	4) 毎月(目標)	
5) 事業間を跨いだ女性従業員での定例会	5) 年2回(目標)	

(注) 「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

#### (2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組)		
1) 新規就農時のオリエンテーション(会社概要説明、現場見学会)	1) 新規就農者全員(2020年度)	
2) 事業間での人材交流(パドロン⇔ホップ)	2) 女性2名(2020年度)	
(今後の取組)		

1) 新規就農時のオリエンテーション（会社概要説明、現場見学会）の継続	1) 5名（目標）	
2) 事業間での人材交流（パドロン⇔ホップ）	2) 5名（目標）	
3) 事業を跨いだ女性従業員での定例会	3) 年2回（目標）	

（注）「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

（3）女性農業者の活躍に向けた取組

内容	成果/目標	備考
（実施中） 1) 希望する曜日で就業可能なシフト制 2) 作業適性を考慮した作業配置	女性の離職率 0%（2020年）※男性離職率も0%	
（今後の取組） ・上記活動の継続 1) パドロンを活用した従業員考案レシピの情報発信（メディア、SNS等） 2) 生産現場だけに留まらず、イベント出店時の店頭販売体験	1) 年3回（目標） 2) 年2回（目標）※イベント実施状況による	

（注）農業委員等に出選された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

4 女性の活躍推進対策事業を活用した取組の計画内容

（1）地域の女性ネットワークづくり、女性グループ活動

【計画内容】

時期	内容（対象者・方法等）	備考

（注）「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

（2）働きやすい環境整備への支援

【計画内容】

時期	内容（対象者・方法等）	備考
9月～	女性専用トイレの設置（購入）によって働きやすい環境を整備し、女性従業員の職場環境満足度向上、女性新規就農者の獲得に繋げたい。	

（注） 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の（2）の事業の応募者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	5 人
（新規確保女性農業者の内訳）	
自営農業就業者	人、雇用就農者 2 人、アルバイト・ボランティア等 3 人

（注） 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された方含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間 30 日以上従事的女性とします。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。

(別表 3)

## 審査基準

	審査項目 (採点基準)
実現性	① 事業計画の妥当性 本事業を実施する背景や、本事業で解決しようとする事項等、産地として将来の姿まで含めた事業の全体方針について具体的に描かれているか。
	② 実施体制 事業を的確に実施するために必要な実施体制、事業設備等、役割分担及び責任体制が明確になっているか。
	③ 地域の把握・分析 事業計画作成段階における地域の女性や女性農業者の状況について十分に把握・分析されているか。
	④ 成果目標の水準 具体的な数値目標等が設定され、その目標が高水準かつ実現性があるか。
	⑤ 事業の継続性 女性活躍の推進に向けた活動が、本事業実施期間終了後も継続的に実施される見込みがあるか。
	⑥ 実施主体の適性 事業実施主体の能力（専門的知見の有無や当該地域との関係性等）や関係機関との連携状況等から総合的に判断し、本事業による取組が実現できるか。
広域性	○ 支援対象 特定の農業者のみを対象とする取組でなく、5名以上の農業者がグループに所属、又は5名以上の女性の施設利用者を対象とする取組であるか。
波及性	○ 活動の普及の可能性 本事業による取組について、他の地域に波及することが期待できるか。
確保人数	○ 女性農業者の新規確保人数 ※女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された方含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間30日以上の方とします。